

1. ホームドア

①ホームドア整備に対する現状、課題、全体計画等

○現状：
ホームドア整備の状況は、都内全19駅45番線（泉岳寺駅除く）中、2024年3月末時点で5駅14番線に設置済み。

○課題：
ホームドア整備にあたり、事前のホーム補強やホームドア設置による狭隘箇所の解消等、調査や対応に時間が掛かるとともに多額のコストが必要となる。
また、ホームドア本体も多額なコストがかかり、維持・メンテナンス等の費用も発生することから、設置する駅について、安全に対する優先度を考え精査する必要がある。
当社は、国・地方公共団体・事業者と三位一体で整備を進めるものと考えており、関係者の協力のもと設置を進めていく。

○目標・取組の考え方：
お客さまのご利用状況や昨今の事故発生状況などを総合的に踏まえた優先順位をもとに、整備を加速化。
2030年代初頭までに全駅でのホームドア・ホーム固定柵の設置を目指す。

②各駅の計画

<利用者10万人未満駅>

| 駅名 | 路線名 | 事業期間 | 優先整備の視点 | | 整備状況 (2024年3月末時点) |
|-----------------|-----|--------------------------|----------------|---------------------------|----------------------------|
| | | | 駅周辺の特性 | 駅の特性 | |
| 北品川駅 | 本線 | 2029年度頃 (連立事業と合わせて実施) | 福祉・医療, 保育施設が集積 | 快特・特急・急行の通過駅 ホームが狭隘 | 未整備 |
| 新馬場駅 | 本線 | 未定 | 福祉・医療, 保育施設が集積 | 快特・特急・急行の通過駅 島式ホーム | 未整備 |
| 青物横丁駅 | 本線 | 2023～2024年度 | 福祉・医療, 教育施設が集積 | 快特の通過駅 | 整備中 (2024年度ホームドア制作設置予定) |
| 鮫洲駅 | 本線 | 未定 | 福祉・医療, 教育施設が集積 | 島式ホーム | 未整備 |
| 立会川駅 | 本線 | 未定 | 福祉・医療, 保育施設が集積 | 快特・特急の通過駅 | 未整備 |
| 大森海岸駅 | 本線 | 2025～2026年度 | 福祉・医療, 保育施設が集積 | 快特・特急・急行の通過駅 | 未整備 |
| 平和島駅 | 本線 | 2020～2021年度 | 福祉・医療, 教育施設が集積 | 優等列車との乗換駅 島式ホーム・ホームが狭隘 | 整備済 |
| 大森町駅 | 本線 | 2024～2025年度 | 福祉・医療, 保育施設が集積 | 快特・特急・急行の通過駅 | 未整備 |
| 梅屋敷駅 | 本線 | 2023年度 | 福祉・医療, 保育施設が集積 | 快特・特急・急行の通過駅 | 整備済 |
| 京急蒲田駅 | 本線 | 2017～2019年度 | 福祉・医療, 教育施設が集積 | 空港線との乗換駅 島式ホーム | 整備済 (2・5番線は固定柵整備) |
| 雑色駅 | 本線 | 2025～2026年度 | 福祉・医療, 教育施設が集積 | 快特・特急・急行の通過駅 | 未整備 |
| 六郷土手駅 | 本線 | 2025～2026年度 | 保育施設が集積 | 快特・特急・急行の通過駅 | 未整備 |
| 糀谷駅 | 空港線 | 2025～2026年度 | 福祉・医療, 保育施設が集積 | 快特の通過駅 | 未整備 |
| 大鳥居駅 | 空港線 | 2025～2026年度 | 福祉・医療, 保育施設が集積 | 快特の通過駅 | 未整備 |
| 穴守稻荷駅 | 空港線 | 2025～2026年度 | 福祉・医療, 保育施設が集積 | 快特の通過駅 ホームが狭隘 | 未整備 (固定柵設置済) |
| 天空橋駅 | 空港線 | 2025～2026年度 | 福祉・医療, 保育施設が立地 | 快特の通過駅 | 未整備 |
| 羽田空港第3ターミナル駅 | 空港線 | 2006～2010年度 | | | 整備済 |
| 羽田空港第1・第2ターミナル駅 | 空港線 | 2017～2019年度 | | 島式ホーム | 整備済 |

<利用者10万人以上駅>

| 駅名 | 路線名 | 事業期間 | 整備状況 (2023年3月末時点) |
|-----|-----|--------------------------|----------------------|
| 品川駅 | 本線 | 2029年度頃 (連立事業と合わせて実施) | 未整備 (固定柵設置済) |
| | | | |
| | | | |